

記入例【申請する全ての方】

※就学支援金認定番号

— 001

記入不要です

—

年 月 日

北海道教育庁石狩教育局長

様

北海道公立高校生徒等奨学給付金受給申請書

保護者等の氏名を記入してください

保護者等がない場合は、生徒本人の氏名を記入してください

「口座振込申出書」と同じ名前・住所を記入してください

学校へ提出する
年月日を記入し
てください

【1. 申請者について】

ふりがな	ほっかい いちろう	申請者の電話番号
申請者氏名	北海 一郎	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
申請者住所	〒060-8544 北海道札幌市 北区 中央区北3条西7丁目	
高校生等との関係	親権者・本人・その他 ☐ 保護者 ☐	

訂正する場合は二重線で消してください
(訂正印の押印は不要です)

【2. 対象となる高校生等について】

ふりがな	ほっかい たろう	生年月日	平成 〇 年 〇 月 〇 日	
氏 名	北海 太郎			
基 準 日 現 在 学 に 校	学 校 名	北海道北広島西高等学校		
		国 立 ・ <u>公 立</u> 学校 第 学年 (年次)		
		学校の種類・課程・学科：高等学校 (全日制)		
	学校の所在地	北海 <u>都道府県</u> 北広島 <u>市区町村</u> 西の里東3丁目3番地3		
	在学期間	令和〇年4月1日 ~ <u>現 在</u> ・ (年 月 日)		
	奨学給付金 受給回数	1 回 (昨年度までに奨学給付金を受給した回数)		
過 去 の 高 等 学 校 等 に お け る 在 学 期 間	学校名	令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数
	〇〇県立〇〇高等学校		高等学校(全日制)	なし 1回 2回 3回 4回 不明 ☐ ☒ ☐ ☐ ☐
			学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数
				なし 1回 2回 3回 4回 不明 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐

別の高等学校等に在学していたことがある
場合は、在学期間等を記載してください

【3. 同意事項について】

申請書の提出に当たり、次の事項について同意します。(次の内容を確認の上、□全てにレ印を付けてください。)

- ☒ この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- ☒ この申請書に虚偽の記載があった場合は、北海道の求めに従いその全額を即時返還します。
- ☒ 私は北海道以外、都道府県立高校生徒等奨学給付金受給申請を行っていません。
- ☒ 高等学校等奨学給付金受給申請書に必要と認め事項は、**全ての項目に該当することを確認の上、レ印を付けてください。**
- ☒ 保護者等又 **※1つでも該当しない項目がある場合は、給付対象
となりません**

(1) 高等学校定時制課程教科書給与事業及び通信制課程教科書学習書給与事業

(2) 北海道アイヌ子弟進学奨励補助制度

- ☒ この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅行費又は特別育成費(母子生活支援施設の高校生等を除く。))の支弁対象ではありません。

支給状況、道府
県民局長が必要と認
めます。
は給付されてい

記入例【生活保護を受給している方】

(2枚目)

【4 保護者等の収入の状況について】

(1) 生活保護受給世帯の方

・次の内容を確認の上、□にレ印を付けてください。

☒ 生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることがわかる証明書を添付します。

※様式第2号又は生業扶助（高等学校等就学費）の措置状況が確認できる『生活保護受給証明書』を出してください。
生業扶助を受給している場合は、以下、記載は不要です。

レ印を付けてください

※生業扶助（高等学校等就学費）の措置状況が確認できる証明書を添付してください

得割額が非課税～合算額が182,500円

てください。

①	☐	保護者(親権者) 2 名分 ・生徒が未成年（18歳未満）であり
②	☐	保護者(親権者) 1 名分（親権者を除く。） ・離婚、死別等により保護者(親権者)が存在するものではない場合 等
③	☐	未成年後見人() 名分 親権者が存在せず、未成年後見人 ※ 未成年後見人が法人である者を除く。
④	☐	生徒の生計をその収入により 生徒が在学中に成人した場合で
⑤	☐	主たる生計維持者 1 名分 ・親権者又は未成年後見人が存在 ・成年に達しているが主たる生計
⑥	☐	高校生等本人 親権者、未成年後見人又は主たる

記入不要です

イ 次の理由により、課税証明書等

①	☐	所得確認の対象が高校生等（未成年でない場合）であるが、未成年で道民のため。
②	☐	就学支援金の申請・届出しているため、提出を省略します。 ※ただし、就学支援金の申請・届出の提出を省略した場合は、課税証明書等の提出を省略した場合は、提出できませんので提出してください。

② (2)に該当する場合は、次の内容を

☐	私の世帯は、7月1日現在、生活保護を受給していません。
--------------------------	-----------------------------

※学校等受付日

年 月 日

記入例【生活保護受給世帯以外の方】

(2枚目)

【4 保護者等の収入の状況について】

(1) 生活保護受給世帯の方

・次の内容を確認の上、☐にレ印を付けてください。

記入不要です

第144号) 第36条の規定による生業扶助(高等学校等就学費)を受給している場合は、以下、記載は不要です。

※ 様式第2号又は生業扶助(高等学校等就学費)の措置状況が確認できる『生活保護受給証明書』を提出してください。

(2) 保護者等全員の道府県民税所得割及び市町村民税所得割額が非課税～合算額が182,500円未満の世帯の方

① 次の内容を確認の上、ア又はイのいずれかの☐にレ印を付けてください。

ア、次の者の課税証明書等を提出します。

①	☒	保護者(親権者)2名分 生徒が未成年(18歳未満)であり、保護者(親権者)が2名存在する場合
②	☐	保護者(親権者)1名分(親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。) 離婚、死別等により保護者(親権者)が1名の場合、 保護者(親権者)が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、保護者(親権者)の1人の課税証明書等を提出できない場合 等
③	☐	未成年後見人(親権者)が1名存在する場合、 未成年後見人(親権者)が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、未成年後見人(親権者)の1人の課税証明書等を提出できない場合 等
④	☐	生徒の生計維持者(親権者)が1名存在する場合、 生徒が主たる生計維持者である場合、 主たる生計維持者(親権者)が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、主たる生計維持者(親権者)の1人の課税証明書等を提出できない場合 等
⑤	☐	親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 成年に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑥	☐	高校生等本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等

次のいずれかの該当箇所に必ずレ印を記入してください。

①～⑥に記載のある方の課税証明書等を提出してください。

イ、次の理由により、課税証明書等を提出しません(※添付省略の場合を含む)。

①	☐	所得確認の対象が高校生等本人(親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合)であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていないため。
②	☒	就学支援金の申請・届出の際、既に保護者等の課税証明書等を北海道教育委員会に提出しているため、提出を省略します。
③	☐	R8年度については、該当ありません。
④	☐	課税証明書等を提出していない場合(控除対象配偶者の課税証明書等の提出を省略した場合等)は、奨学給付金では省略できませんので提出してください。
⑤	☐	控除対象配偶者課税証明書等提出
⑥	☐	省略課税証明書担当者確認欄※都道府県担当職員記入欄
⑦	☐	確認済
⑧	☐	印

② (2)に該当する場合は、次の内容を確認の上、☐にレ印を付けてください。

☒ 私の世帯は、7月1日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助は受給していません。

必ず確認し、レ印を記入してください

※学校等受付日

年

月

日

記入例【申請する全ての方】

(3枚目)

【5高等学校等就学支援金等の支給決定通知の添付について】

(高校生等の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するため、次に該当する場合は、□にレ印を付けてください。)

高校生等本人の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等の確認のため、以下のとおり申請します。

☒ 高等学校等就学支援金等の支給決定通知書を添付します。

※高等学校等就学支援金等に含まれる事業

レ印を付けてください

※支給決定通知書は、学校で用意しますので添付の必要はありません

【6高

(次のいずれかの該当する□にレ印を付けてください。)

(1) 高校生等本人の国籍を以下のとおり申請します。

① ☒ 日本国

② ☐ 日本国以外

(上記に
記入して

どちらかに必ずレ印を記入し
てください

～⑨のいずれかの該当する□にレ印を付けてください。また、必要事項を

(2) 高 等を以下のとおり申請します。

③ ☐ 特別永住者

④ ☐ 永住者

⑤ ☐ 日本人の配偶者等

⑥ ☐ 永住者の配偶者

⑦ ☐ 定住者

⑧ ☐ 家族滞在

⑨ ☐ 上記以外の在
(留学等)

【7高校生等の国籍・在

(生徒の日本国籍の有

高校生等本人の日本国

① ☐ 「住民票の写

※国籍が「日

② ☐ 「特別永住者

③ ☐ 「在留カード

④ ☐ 以下に該当す

以下のすべてに該

・令和8年3月31日

引き続き在学して

・国籍が「日本国以

・生活保護受給世帯

「令和8年度の住民

課税である世帯」

(在留資格が「家族滞在

・6(2)⑧で「日本

・6(2)⑧で「日本国

⑤ ☐ 「日本国の小学校の卒業証書の写し(コピー)又は卒業証明書」を添付します。

⑥ ☐ 「日本国の中学校の卒業証書の写し(コピー)又は卒業証明書」を添付します。

日本国籍の場合、記入の必要はありません

つけてください。)

の場合
ない場合
交を卒業していない場合
等

記入例【申請する全ての方】

様式第3号

※ こちらは記載不要です。

債権者コード

口座振込申出書

北海道教育庁石狩教育局長 様

年 月 日

学校へ提出する年月日を記入してください

学 校 名 北海道北広島西高等学校

課程・学年 全日制 年

生徒等氏名 北海 太郎

申請者氏名 北海 一郎

記名が必要です

〒 0 6 0 - 8 5 4 4

申請者住所 札幌市中央区北3条西7丁目

申請書（様式1-1）と同じ「申請者名」「住所」「電話番号」を記載してください。

※右詰めで記入し、市外局番も必ず記入してください。ハイフン（-）は不要です。

申請者
電話番号

私に
対し
ます。

金融機関名・本支店名を必ず記載してください。コードが不明な場合は、空欄で大丈夫です（記載例は「ゆうちょ銀行」です。支店名と店番号コードが同じになります。）

振込先	金融機関名	ゆうちょ	銀行 信用金庫 信用組合 農協・漁協 労働金庫	本店 九〇八 支店 支所	預金種目	口座番号												
	コード	金融機関コード			店番号			※口座	口座番号に誤りがないかご確認ください									
		9	9	0	0	9	0	8	普通・当座	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇		
	口座名義（漢字）				口座名義（フリガナ）				※姓と名の間は1マス空け、濁点等も1字として記入してください。									
	北海 一郎				ホ ツ カ イ イ チ ロ ウ													

※必ず申請者（保護者等）名義の口座を記載してください

●記入上の注意点

- 1 口座名義は、申請者本人の口座に限ります。
- 2 預金種目は、普通預金又は当座預金に限りです。（貯蓄預金、定期預金は振込できません。）
- 3 口座番号等は、通帳等をよく確認して記入してください。
- 4 金融機関コードが不明の場合は、空欄としてください。その他は必ず記入してください。
- 5 振込先がゆうちょ銀行の場合は、通帳の表紙の裏面に印字されている「預金者名」、
「…他金融機関からの振込の受取口座として利用する際は、次の内容をご指定ください。
【店名】 【店番】 【預金種目】 【口座番号】」
などが記載されている部分からその内容を記入してください。
なお、通帳に記載がない場合は、郵便局に持参し印字を依頼してください。
- 6 名義変更等で振込先の内容が変わった際には、再提出してください。
- 7 道立高等学校（専攻科含む）にあっては、所管の教育局長あて提出してください。

【注 意】

給付金を受給する口座は必ず書き留めていただくか、「口座振込申出書」をコピーしておいてください。後日問い合わせをいただいても、個人情報であるため、電話での回答ができない場合がありますので御了承ください。

【生活保護を受給している方】

※この証明書が「生業扶助（高等学校等就学費）」の証明がある
「生活保護受給証明書」のどちらかを提出してください

生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による
生業扶助（高等学校等就学費）受給証明書

年 月 日

基準日である「令和8年(2026年)7月1日」
以降日付で、社会福祉事務所等の証明を受けて
ください

(証明者)

印

次の世帯が、令和8年7月1日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による「生業扶助（高等学校等就学費）」の受給中であることを証明する。

世帯主氏名 北海 一郎	住 所 北海道札幌市中央区北3条西7丁目		
世帯員氏名			
氏 名	続柄	生年月日	保護開始日
北海 一郎	本人	昭和〇〇年〇月〇日	平成26年7月1日
北海 花子	妻	昭和〇〇年〇月〇日	平成26年7月1日
⋮			
保護開始日は基準日以前であること。			
世帯員の氏名、続柄、生年月日、保護開始日は申請者本人が 記載してください。			
証明書の使用目的 北海道公立高校生等奨学給付金の受給手続きのため			
備考			

※ 従来の「生活保護受給証明書」等により、認定基準日現在の高校生等本人に係る「生業扶助（高等学校等就学費）」の措置状況が確認できる場合は、代用を可とする。

※ この欄は、押印を省略する場合に記載してください。

担当課名

連絡先

この証明書は社会福祉事務所から取得できる「生活保護受給証明書」の例です
必ず、扶助の種類に「生業扶助（高等学校等就学費）」が記載されているものを提出してください

第〇〇〇〇〇〇号

生活保護受給証明書

住 所 北海道札幌市中央区北3条西7丁目

世帯主氏名 北海 花子

生 年 月 日 昭和〇年〇月〇日

続 柄	氏 名	生年月日
母	北海 花子	昭和〇年〇月〇日
長男	北海 道男	平成〇年〇月〇日
次男	北海 太朗	平成〇年〇月〇日
三男	北海 次郎	平成〇年〇月〇日

扶助の種類

生活扶助 住宅扶助 教育扶助 介護扶助 医療扶助
生業扶助（高等学校等就学費）

「生業扶助（高等学校等就学費）」の記載
があることを確認してください
※記載箇所は問いません（例えば、使用目的欄等を活用して、記載いただいても問題ありません）

受給期間

令和4年10月1日 から 令和一一年

使用目的

受給開始日は基準日（令和8年(2026年)7月1日）以前であること

北海道公立高校生等奨学給付金の申請手続きに使用するため

宛 先 北海 花子 様

上記の世帯は生活保護法による保護を受給していることを証明する。

令和8年（2026年）7月7日
〇〇市保健福祉部長 〇〇 〇〇

証明書の日付は基準日（令和8年(2026年)年7月1日）以降であること